

県名	熊本県	商工会名	阿蘇市商工会
事業者名	Dining SOL		
題名	新たに焼肉店を立ち上げ、売上と利益アップを目指す		





(居酒屋料理)

(キッチンカー販売)

(焼肉店店内改装イメージ)

画像キャプション

氏 名		角本 学
支援テーマ		
	創業	
	経営革新・事業再構築	
	地域資源活用・新連携	
	農商工連携・6次産業	
	販路拡大・販路支援	
	海外展開・海外販路開拓	
	事業再生・再チャレンジ	
	事業承継	
	ものづくり	
	雇用・労務関係	
	資金繰り	
○	持続化補助金	
	DX・IT化支援	
	価格転嫁	
	事業継続計画(BCP)	
	その他	

※複数のテーマ選択可

支援前の課題
<企業概要> 2018年創業。内牧温泉街の中心部にある和洋居酒屋。 代表は、シェフの見習いとして10年下積みをした。メニューにない本日のおすすめの品も 週1回、旬の食材などを使い、創作料理を提供している。 事業は、居酒屋とキッチンカー販売をされている。 <強み> ・店内の客室については、ボックスカーテンロールをはさみ、半個室の4テーブルとカウンター5席で最大30名様までの貸し切りでの営業が可能となっている。 ・魚介類、肉類は見習い当初からの10年のお付き合いのある業者から、鮮度のよい商材を比較的安価で仕入れられている。 ・提供する料理については、週1回、固定メニュー以外の新メニューも出されている。さらには、盛り付け・盛り皿、店の居心地など、顧客に飽きさせないお店作りを意識した事業を展開されている。 <経営課題> 当店の近隣には同業他社が多く存在し、顧客が他店へ流れていく可能性は十分に有り得る。そのため、これを回避するためには、提供する商品等、他店との差別化を図る必要がある。 <支援計画> 代表より、他店との差別化を図るべく、新たに、店舗近隣に焼肉店を新規オープンする計画の相談を受けた。オープンにあたり、店内改装と看板設置等を行う計画。資金調達手段として持続化補助金を活用したいとのことであったため、私は、補助金の制度説明と事業計画書に関する説明を行った。

支援内容
<支援内容> 持続化補助金<一般型>賃金引上げ枠で申請するとのことであったので、代表と対面でのヒアリング、代表が作成した事業計画書を電話やメールで確認しつつ、競合分析と全体の組み立ては私が行い、事業計画書作成支援を行った。 代表には、早めに事業計画の作成に着手するように何度かお願いをしたが、結果的には、商工会申請締切期限前に集中して作成されたため、短期間での作成支援となった。また、賃金引上げ枠で申請のため、労働者名簿等の作成依頼と提出をお願いした。 <今後の計画> 焼肉屋の店舗改装は、10月以降に着手する補助事業計画となっている。 そのため、事業計画が採択になることを願っているが、もしも、結果が不採択であったならば、新規店舗の営業を早期に行い、事業を軌道にのせて頂くためにも、資金調達手段を融資に切り替えることも想定しておく。

支援の経過	
期 間	支援内容
R7年4月	経営相談に対するヒアリング
R7年4月	持続化補助金制度の説明
R7年5月	事業計画書作成支援
R7年6月	電子申請に関する支援

支援内容の感想
代表は年齢が若いながらも、代表の考えの中にはしっかりと事業のことについて考えられ、雇用の維持や事業の更なる発展を目標に、現在のみならず、将来をしっかりと見据えられている。 今後において、Dining SOLの事業発展と併せて、阿蘇内牧商店街も同様に、発展に繋がってほしいと思います。